

コロナ禍における理科室 観察実験授業

感染対策に留意して、安全で楽しい理科観察実験に
のぞみましょう！

理科の基本は
観察・実験
です

⚠ 密を避ける

⚠ 換気に留意

⚠ 消毒の励行

演示実験、資料投影は、輝度の高いプロジェクターや
大きなスクリーンを使い、できるだけ大きく、明るく映す
児童・生徒たちを集めないで済むように配慮する

換気扇を
作動する

アクリルの
パーテーションを置く

窓を
少し
開ける

児童・生徒が実験台に着席する際は、
対面を避け交互に着席する

マスク、ゴーグルを
着用

できるだけ、少人数での観察・実験を行う
例：一人一台顕微鏡観察、
四人単位の実験をペアで行う

前後の扉、窓を
少し開ける

入退室時に
手指を
消毒する

サーキュレーターを
作動する
CO₂濃度測定器を
設置する

観察実験機器と実験台・イスの消毒

- 実験終了後に機器を消毒する
- 一日の終わりには、実験台・イス等を消毒する



コロナ禍における理科室実験授業の実施

児童生徒たちに、感染対策をしながら、安全に理科観察実験を体験させて欲しいとの願いから、そのための留意事項を記しました。

文部科学省の、学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～をベースとして、各自治体のレベルに沿った予防策を実施し積極的に理科実験に取り組んでいただくことを期待します。

A 児童生徒が着用するもの

マスク、使い捨て手袋、安全メガネ、白衣
もしくはフェイスシールド

B 理科室環境への留意実施事項

- 室内換気の留意
換気扇作動
サーキュレーター作動
窓を開ける
CO₂濃度測定器を設置する
- 実験台周辺の整理整頓
床に荷物、カバン他等、置きそうなものは置かない
- 飛沫対策
最小限の話し合い

C 観察・実験のユニットを少なくして実施する→できるだけ密を避ける

- 顕微鏡観察等
一人一台使用の推奨 → 台数の整備
使用前、後の顕微鏡の消毒を必ず行う
- 実験の少人数化
従来グループ実験 → ペアで実施
(実験例)
てこ実験器、振り子実験器、電気の利用実験器、
電解装置、ダニエル電池、光源装置、
オームの法則実験器、モノコード、光学台、
フックの法則他

D 消毒

- 消毒用アルコール、ウェットティッシュの用意
- 理科室入室前、退出時に手指消毒
- 実験後に使用した器具を消毒する
- グループで使用する機器のその都度消毒
電源装置、手回し発電器、てこの実験、他
- グループでの実験機器操作の場合は使い捨て手袋着用

E その他

- 演示実験での画像投影
大きく見せる
- 理科室前方に集まらないでも見えるように、
大型スクリーンを設置する
電子黒板の活用も有効

